

ハイパフォーマンスサーバ最新動向 ～ 64ビット、マルチコア CPU の現状と課題～

主 催 山 形 県

山形県オープンシステム研究会

〈受講のおすすめ〉

～ 処理能力と消費電力のトレードオフ ～

CPU のアーキテクチャはインテル互換(IA)が標準になっています。一方で、高クロック化の代償として消費電力の増大に直面しています。24 時間 365 日稼働のサーバ用途においては、所定の性能のほかにエネルギー効率が重視されるようになってきました。

ムーアの法則に代わりギルダールの法則が注目されるようになり、徐々にネットワーク帯域がバス速度へと近づくなかで、ネットワーク技術に依存したグリッド・コンピューティングの採用が現実味を帯びてきました。おびたたい数のコンピュータを束ね、必要な時に必要なだけ CPU 資源を割り当てるオートノミック（自律）コンピューティングは、利用者にとって計算能力と消費電力のムダを省く、理想的なコンピュータといえます。

これからのCPUは、高クロック化だけでなく、64 ビット化、マルチコア化により低消費電力を実現する、最適設計が主流になります。この分野の CPU メーカーとして科学技術計算用のハイパフォーマンス市場を切り開いた AMD 日本法人、およびマザーボードとサーバ製品を供給する RioWorks 社から講師をお招きし、現在のハイパフォーマンスサーバの最新動向と事例についてご紹介します。

SI ベンダーにとってハードウェアの提案は将来必要となる最大性能ではなく、今後はスケーラビリティと低消費電力を両立する柔軟な提案が求められます。県内 SI 企業が顧客満足度を高めるきっかけとして、業務用途の高性能サーバを主に取り扱う技術者にご参加をおすすめします。

記

- 1 日 時 平成18年1月19日(木) 13:30～16:30 (3.0時間)
- 2 場 所 山形県産業創造支援センター 多目的ホール
〒990-2473 山形市松栄一丁目3番8号 (Tel 023-647-8111)
- 3 内 容
- 13:00 受付開始
- 13:30 あいさつ
- 13:35 第1部 講師 日本 AMD 株式会社
エンタープライズビジネスデベロップメント部
課長 山野 洋幸 (YAMANO, Hiroyuki) 氏

日本 AMD の戦略

～公共調達の改善活動について～

- ・日本 AMD の紹介
- ・公共調達の現状と未来

最新 CPU 技術動向

～サーバーアーキテクチャと仮想化テクノロジー～

- ・AMD 製品ラインナップのご紹介
- ・低消費電力テクノロジー
- ・64bit 製品、マルチコア製品の展開

15:05 休憩

15:20 第2部 講師 株式会社リオワークス

代表取締役社長 奥山 義弘 (OKUYAMA, Yoshihiro) 氏

ハイパフォーマンスサーバの新たな可能性

～AMD の CPU を活用した事例紹介～

- ・サーバ事業の将来と課題
- ・サーバー製品の選択
- ・ベンチマーク紹介 (Shade 開発元: 株式会社イーフロンティアの事例紹介)

16:30 終了

4 対象者 一般

5 参加費 無料

6 定員 60名程度

7 申し込み 次のいずれかでお申し込みください。

期限: 平成18年1月18日(水)

A	電話	山形県産業創造支援センター宛 ※ にお電話下さい。 Tel 023-647-8111
B	ファックス	別紙申込書にご記入の上、送付下さい。 Fax 023-647-8118
C	インターネット	http://www.aic.pref.yamagata.jp/ 上記URLからお申し込みください。

※ 事務局: 山形県産業創造支援センター デザイン・情報課
金内秀志 (KANAUCHI, Shushi)、多田伸吾 (TADA, Shingo)
〒990-2473 山形市松栄1丁目3番8号

(注) 本講演は、「山形県オープンシステム研究会」と共同で開催します。

----- キリトリ -----

【山形県産業情報化リーダー育成研修#10】

AMD20060119

ハイパフォーマンスサーバ最新動向
～64ビット、マルチコアCPUの現状と課題～

事業所名

住所

Tel

Fax

氏名	所属部署